



ふくしだより



10月18日(火)にグループホームかっこうにて『かっこう一日直売』を開催しました。地域の方々より提供された野菜や果物、お菓子などの販売、落ち葉の加工体験コーナー、願いを込めた写経コーナー、入居者との共同制作やゲームを行い、地域の方々と一体となって交流を深めました。

当日は約50人の来場者があり、賑やかなイベントとなりました！



カゴに紙を丸めて投げるゲーム『ふっちゃんばいでポイ！』で大盛り上がり！



社会福祉法人 住田町社会福祉協議会

岩手県気仙郡住田町世田米字川向96-5
TEL 0192-46-2300 FAX 0192-46-2321

おらほの事業所

- ◆ 居宅介護支援事業所
- ◆ 訪問介護事業所
- ◆ 訪問入浴介護事業所
- ◆ アンルス通所介護事業所
- ◆ デイサービスセンターとだて
- ◆ グループホームかっこう

- | | |
|--------------|------------------|
| 世田米字川向 96-5 | TEL 0192-46-2300 |
| 世田米字川向 96-5 | TEL 0192-47-3357 |
| 上有住字和田野 12-5 | TEL 0192-48-3300 |
| 上有住字和田野 12-5 | TEL 0192-48-3300 |
| 下有住字十文字 89-2 | TEL 0192-47-3104 |
| 下有住字十文字 89-2 | TEL 0192-47-3103 |

QRコードからホームページとFacebookにアクセスできます！



ホームページ



Facebook

赤い羽根共同募金運動

～赤い羽根共同募金運動に合わせ、町内のさまざまなイベントでの募金活動を行いました～

赤い羽根共同募金協賛社協会長杯として、10月12日(水)に第36回ゲートボール大会、10月19日(水)に第17回グラウンドゴルフ大会が開催されました。両大会は、参加費を赤い羽根共同募金運動への募金としていただきながら、募金運動への理解を深め、健康保持と生きがいづくり、参加者同士の親交を目的としています。

参加された方々はお互いに声を掛け合いながら、元気にプレーを楽しみ、日頃の練習の成果を発揮されていました。



ゲートボール大会の様子



産業まつり募金活動の様子

また、10月30日(日)に開催された『住田町文化・産業まつり』に合わせ、募金活動を実施しました。

当日は晴天の下、たくさんの方々に、募金のご協力をいただきました。この日は募金をいただいた方に対し、住田町共同募金委員会特製の『輪っこちゃんバッジ』やドラえもん貯金箱、クリアファイルなどを進呈し、とても好評でした！

ご協力いただいた募金は、高齢者・障がい者・児童の関係機関やボランティア団体など住田町内の地域福祉活動のために役立てられます。



フードバンク



住田町社協では、いわて生協と「コープフードバンク」の協定を締結し、生活にお困りの世帯へ食料品等を無償提供する支援を行っています。

町民のみならずからも食料品の寄付を募集いたします。ご家庭で余っている食料品等がありましたら、社協フードバンクにご協力ください。

ご寄付いただきたい食品の例

- ・お米
- ・そば、うどん、スパゲッティ等の乾麺
- ・インスタント食品、缶詰・レトルト食品
- ・のり、ふりかけ等

受け取れないもの

- ・生鮮食品、冷凍食品などの常温保存できないもの
- ・賞味期限が1ヶ月を切っているもの
- ・封を切って、袋や箱が開けられたもの

【お問い合わせ先】住田町社会福祉協議会 (☎46-2300)

ふれあいグラウンドゴルフ交流大会

11月1日(火)、陸前高田市老人クラブ連合会と住田町老人クラブ連合会が共催する『第9回ふれあいグラウンドゴルフ交流大会』が高田松原運動公園サッカー場を会場に開催されました。東日本大震災後、住田町老連が陸前高田市老連をお招きし、平成24年からスタートした本大会でしたが、今回初めて陸前高田市での開催となりました。

新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催となり、参加者の皆さんははつらつとしたプレーで、競技を楽しみながら親睦を深め合いました。

陸前高田市の参加者からは、「震災があつてもとても不安だった中で住田町の皆さんに声をかけてもらい、大変ありがたかった」「恩返しのお場を設けられてよかった。復興の状況も見てもらいたい」などの声をいただきました。



防災福祉マップ作成事業

9月8日(木)に、曙自治公民館で防災福祉マップを作成しました。曙自治公民館と社協が主催し、住田町民生児童委員協議会、地域包括支援センターなどのご協力をいただきました。

道路や橋を境に地区ごとに分かれ、大雨の際の危険箇所や、避難が困難な世帯、日頃の見守り状況などを確認し意見を出し合いました。災害時は手分けして見守りすることや、避難の時は、近所に声をかけてから行くなど、地域や世帯の状況に応じた避難や安否確認の方法を確かめました。

現在、町内22自治公民館中、13地区でマップ作成を実施しました。

いざという時、あわてず避難や安否確認が出来るよう、みなさんの地区でもマップを作ってみませんか？ 興味のある地区は、ぜひ社協にご連絡ください。





ポールウォーキング教室

10月21日(金)に、一般社団法人未来かなえ機構の地域介護力アップ助成事業の一環として『ポールウォーキング教室』を開催しました。種山ヶ原の遊歩道コースを利用し、紅葉を楽しみながら健康づくりを行いました。

ポールウォーキングは、両手に専用のポールを使用して歩くもので、姿勢改善・筋力アップ・ダイエット効果が期待でき、転倒を予防しながら歩けることから、中高年、高齢者向けのウォーキング方法になります。

当日は幅広い年代で15名の方々にご参加いただき、穏やかな陽気のなか身体いっばいに自然を感じながらウォーキングを楽しみました。森の案内人の吉田洋一さんからは種山の植物や生き物の解説もいただき、参加者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。

また、11月11日(金)には陸前高田市復興祈念公園において第2回目の教室が行われました。今後も運動不足の解消や健康づくりのための企画を実施していく予定です。



在宅介護者リフレッシュ事業を開催しました

9月26日(月)、下有住地区公民館において在宅介護者リフレッシュ事業を開催しました。介護の問題を一人で抱え込むことなく、介護者同士の交流の機会を作り、介護家族の心身のリフレッシュを図ることを目的としています。

今回は「コンディショニングで心も体もリフレッシュ」をテーマに、すみた荘給食管理室の紺野真智子さんを講師に、高齢者に適した栄養・調理のお話のほか、アロマオイルを使ったマッサージや筋肉のほぐし方などを教えていただきました。

栄養のお話では介護者からの質問に答える形で、「100歳になる姑が食事を摂らなくなったがどうしたらよいか」「毎回みそ汁をミキサーにかけるのが大変だし、美味しくない」など、介護者ならではの質問があり、講師や介護体験者からのアドバイスも参考になったと大変好評でした。



アロママッサージで
コンディショニング
体験の様子

岩手県社会福祉大会で表彰されました

10月28日(金)に岩手県民会館にて執り行われました、『第75回岩手県社会福祉大会』において、下記の皆様が表彰されました。心よりお祝い申し上げます。

岩手県社会福祉大会長表彰(永年勤続功労者) … 多年にわたり社会福祉事業に従事した者

鳴瀬会	長谷川孝子様		
住田町社協	金野千恵美様	吉田 秀昭様	水野 直子様
	佐藤 京子様	紺野 千子様	

生活福祉資金貸付制度のご案内

◆教育支援資金

高等学校、大学（短大、専修学校の専門課程を含む）、高等専門学校の就学費用を貸付するものです。教育支援費（授業料等）と就学支度費（入学金や制服代）の2種類があります。

願書や受験票の写しを添付することで事前申込みが可能です。余裕を持ってお早めにご相談ください。

種類	貸付限度額	据置期間	返済期間	貸付利率
教育支援費	高校 月額 35,000円以内	卒業後 6か月以内	20年以内	無利子
	高専 月額 60,000円以内			
	短大 月額 60,000円以内			
	大学 月額 65,000円以内			
就学支度費	500,000円以内 ※利用は入学時のみ			

【ご利用いただける世帯】

一定の所得額以下の世帯で、必要な資金の融通を他から受けることが困難な世帯。（母子父子寡婦福祉資金や日本学生支援機構奨学金の利用が可能な方はそちらの利用が優先されます）その他の要件等については住田町社会福祉協議会へお問い合わせください。

【生活福祉資金関連のお問い合わせ先】住田町社会福祉協議会（☎46-2300）

日常生活自立支援事業のご案内

金銭管理や福祉サービスの利用手続きなど、日常生活上の判断に不安のある方（認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など）が、地域で安心して生活できるようお手伝いします。

- ◆ 預金通帳をちゃんとしまったか忘れてしまう…
- ◆ 計画的にお金を使えない…？
- ◆ 介護保険関係の書類がたくさんくるけど、どうしたら…？
- ◆ 福祉サービスを使いたいけど…？



このようなことでお困りの方は、住田町社会福祉協議会（☎46-2300）までご相談ください。

生活のお困りごとについてのご相談は



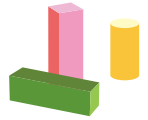
社会福祉法人
住田町社会福祉協議会

【開設時間】 8:30 ~ 17:30

【開設場所】 住田町保健福祉センター
(住田町世田米字川向 96-5)



すみたの赤ちゃんを応援しています



たかはしはるか
高橋春伽ちゃん
(令和4年3月生まれ)

「すみたの赤ちゃん応援事業」は、赤い羽根共同募金からの助成を受け、子どもが生まれた世帯へ主任児童委員と民生児童委員が訪問してお祝いをするとともに、地域ぐるみでの子育てを支援する仕組みづくりを行うことを目的としています。

今回ご紹介するのは、世田米地区にお住まいの『高橋春伽』ちゃんと『奥間翔陽』ちゃんです！



おくま とわ
奥間翔陽ちゃん
(令和4年4月生まれ)

健やかな成長をお祈りしています。

【応募・お問い合わせ先】住田町社会福祉協議会 (☎ 46-2300)

24時間テレビチャリティー募金のご報告

8月28日(日)に、『イーガストすみた』前で24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティー募金活動を行いました。

新型コロナウイルス感染予防のため、少人数で一時間ごとに交代しながら活動しました。鳴瀬会(すみた荘)、ボランティア活動連絡会よりボランティアスタッフの協力をいただき、総額245,883円が集まりました。

お寄せいただいた募金は全額「テレビ岩手24時間テレビチャリティー委員会」に送られ、

福祉や環境保護活動、災害復興支援事業などに役立てられます。ご協力ありがとうございました。



弁護士相談

※令和3年4月から所得に応じて有料となっています。

社協では毎月弁護士相談を開催しています。
料金等詳細については、下記へお問い合わせください。

■各相談日先着で2組受け付けます。

相談開始時間は

①17時00分と②18時00分からの2枠です。

■個室にて相談にあたりますので、第三者に相談内容が漏れることはありません。

相談予定日

令和5年

1月25日(水)

2月21日(火)

3月29日(水)

【お問い合わせ先】住田町社会福祉協議会 (☎ 46-2300)



このふくしだよりは、皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。